

氷見の土地改良

まどろみ 水土里ネット氷見

第44号
発行所
氷見市窪938
氷見市土地改良区
TEL0766(91)0083

年頭にあたって



氷見市土地改良区理事長
氷見市土地改良協会長
布子 誠剛

新年あけましておめでとございます。

組合員の皆様方には、お健やかに新春をお迎えのことと心からお慶びを申し上げます。日頃から、土地改良区の事業運営に暖かいご理解とご協力を賜り衷心より厚くお礼申し上げます。

昨年は、雪や四月五月の雨が少なかつたこともあり、早くから水不足が心配されていましたが、五位ダムとの早い段階からの対策もあり、組合員の皆様には、直接ご迷惑をお掛けすることもなく収穫の時期を迎えることができ、大変嬉しく思っております。今後とも、良質米の安定収穫に向け、五位ダムからの農業用水の安定導水には、万全を期して参りたいと思っております。

また、七月には、地蔵町海岸線から十二町潟排水機場や同水郷公園等をコースとする「水土里探訪ウォークin氷見」を開催したところ、市内外から二百二十名を超える方々の参加がありました。郷土の歴史や自然に触れ合いながら、普段は余り知られていない

農業用施設の役割やその大切さ等について十分理解を深めていただくことが出来ました。

また、工事関係では、平成十四年に着工した蒲田地区の基盤整備事業は、三月に完成を見ており、継続中の十二町潟排水機場ポンプ補修第二期事業や中山間地域総合整備事業「とやま西部丘陵地区」も十九年度で完了予定であり、この間の関係各位のご努力に深く敬意を表します。

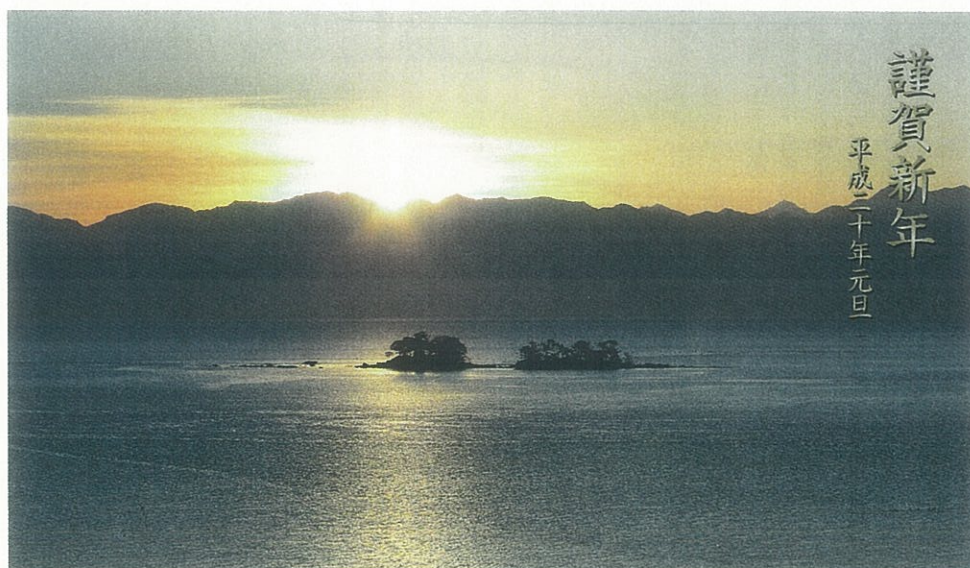
今年、「基幹水利施設ストックマネジメント事業」が、県営事業で造成された施設を対象に実施されると伺っておりますが、これにより、予防保全計画が策定され、その対策工事を一貫して実施することが可能となりますので、施設の維持管理面から大きな期待を寄せているところであります。

また、昨年から始まった地域ぐるみで農地・農業用水等を保全する「農地・水・環境保全向上対策事業」には、引き続き、用排水路や農業用水の管理の中から、各地域の活動に応じたご支援を進めたく、また、品目横断的経営安定対策としては、新規補助事業等の詳細な情報提供や基盤整備等へのアドバイスを通して、地域農業や農村社会の発展に努めたいと思っております。

水土里ネットは、これまでも土地改良施設の維持管理を通して郷土の資源保全に関わってきていますが、今後ともその機能を十分に発揮するためには、地

域の皆様方とより密接な連携を図りながら土地改良区の資源を守っていくことが大切だと考えおります。今後とも、一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。

年頭にあたり、組合員の皆様方にとりまして幸せ多い年となりますよう心からお祈り申し上げます。ご挨拶といたします。



氷見市長 堂故 茂



新年あけましておめでとうございます。

市民の皆様には、清らかな新春の門出をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

昨年は、雪の少ない冬となり、春先の水不足が心配されました。しかし、五位ダムからの農業用水は、安定した供給がなされ、氷見の米づくりに大きな役割を果たしました。また、田植え時期の繰り下げなど農家の皆様が質の高い米づくりを目指して取り組んでこられた結果、市内のうるち米の一等米比率は九十%と高いものとなり、関係各位のご尽力に心から敬意と感謝を申し上げます。

さて、昨年は、氷見市の歴史に刻まれる大きな出来事がありました。

春の訪れとともに、長い間待ち望んだ「能越自動車道氷見インターチェンジ」が開通しました。本市初となる高速道路は、朝の通勤時の渋滞を解消するなど市民生活の利便性を大きく向上させるとともに、氷見の農水産物や工場製品などの物流、さらには、観光にとその波及効果は大きく、市に活力をもたらしてくれてお

ります。

また、中核病院としてその役割を果たしてまいります氷見市民病院は、金沢医科大学を指定管理者として新たなスタートを切ることになりました。これまで公設民営化にむけ協議を重ねてまいりましたが、市民からのニーズが高い救急医療やへき地医療などにも対応しながら、氷見の地域医療を守っていただけるものと確信しております。

さて、現代社会は、都市と地方における景気や雇用などさまざまな格差が問題となっております。しかし、地方には、地方だけが持つ良さがあります。氷見にはその良さを、汗をかき、アイデアを出しながら、磨きをかけてくれるたくさんの方々がおられます。こうした方々を誇りに思うとともに心から敬意と感謝を申し上げます。そして、これまでもまして、郷土の自然や伝統、そして人の暖かさを大切にしながら、氷見の魅力をますます輝かせるよう市民の皆様とともに歩んでゆきたいと思っております。また、多彩で豊かな農産物を全国に発信するとともに地消地産の一層の推進や、集落営農組織の育成・設立などに農家の方々や農業関係機関と協力しながら取り組んでまいりますので、本年も一層のご尽力をお願い申し上げます。

終わりに、皆様方のご健勝とご多幸をご祈念し、新年のご挨拶といたします。

高岡農地林務事務所 所長 長崎 助秀



新年明けましておめでとうございます。

皆様には、平成二十年のすがすがしい新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

日頃から、農業の振興と農村の活性化、そして農業農村整備事業の推進に、ご尽力とご支援を賜っておりますことに厚くお礼申し上げます。

昨年は、地球温暖化現象でまれに見る少雪の年となり、農業用水の供給に大変心配されましたが、七月の降水により、なんとか干ばつの被害を免れたところです。

これらの農業用水を供給する土地改良施設は、五位ダムをはじめとするため池などの水源施設や氷見市内の農地一円を流下する農業用排水路が適切に維持管理されることにより、農業をはじめとする多面的機能が発揮されます。

普段はとかく忘れがちな水の恩恵を非農家の方々にもご理解を得たいという趣旨で、昨年七月二十八日(土)に「水土里探訪ウォークイン氷見」が、氷見市土地改良区を主体に開催されたことは、同慶にたえません。

本年も引き続き、農業用施設の維持管理にご努力をお願い申し上げます。

さて、当事務所でも実施しております農業農村整備事業ですが、平成十九年度をもちまして県営基幹水利施設補修事業「十二町潟二期地区」の排水ポンプ補修や中山間地域総合整備事業「とやま西部丘陵地区」が完了を迎えることとなり、この間、関係各位のご努力に深く敬意を表します。引き続き、広域農道橋の落橋防止対策や地すべり防止施設の補修など、地域住民の安全・安心な対策を講ずるほか、農業の担い手育成対策として地域の皆様と相談しながら大区画ほ場整備への事業導入に努力していく所存です。

また、昭和四十年代を中心に多く造成された農業水利施設は、更新時期を迎えており、これらを同時に更新する事業費は膨大であり、基幹水利施設の維持補修による長寿命化を行い、事業費の圧縮を図ることが必要となっております。

このため、国営造成水利施設は平成十九年度から、県営造成水利施設は平成二十年からの診断調査によりまして、最適な予防保全計画を策定する予定としております。

組合員の皆様方には、これらの事業へのご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

一方、農業経営を取り巻く環境は、米価の下落などめまぐるしく変化

しており、昨年度から実施している「品目横断的経営安定対策」の機能発揮が心配されておりますが、この対策を支援する「農地・水・環境保全向上対策」については、氷見市三十八集落で取り組みが進んでおります。この対策は、農村の高齢化に伴い、農地や農業用施設の維持管理が困難となる中で、集落ぐるみで農業用施設の保全管理を市と五年間の協定をしながら実施するもので、地域の継続的な農業環境を守っていくためには、重要な施策と考えております。まだ不参加の集落がございます。農林課にご相談願います。

氷見市土地改良区におかれましても、この対策に積極的な役割をお願いするとともに、引き続き、地域農業の振興と農村の活性化に対する主要な担い手として、基幹的排水施設についても適切な維持管理を進められますよう、組合員の皆様方のより一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

終わりに、氷見市土地改良区(愛称：水土里ネット氷見)の今後ますますのご発展と、組合員各位のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。新年のご挨拶といたします。



平成19年度土地改良施設維持管理事業計画の概要

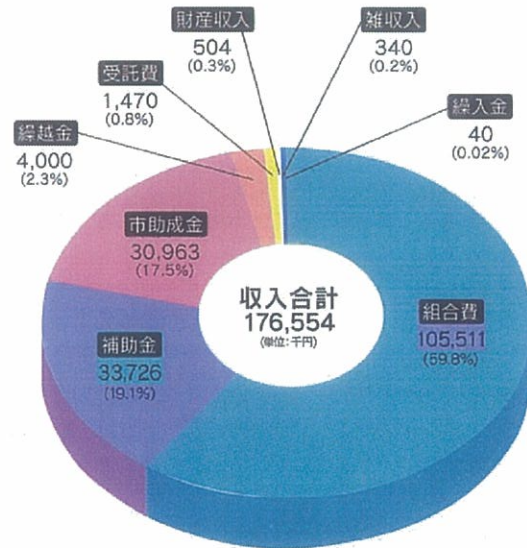
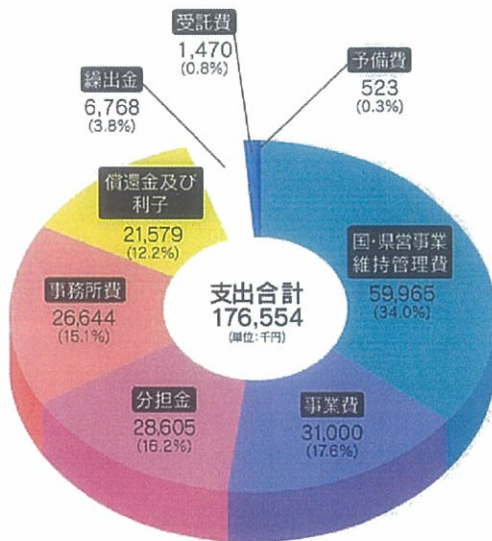
事業名	地区名	事業量	事業費 (単位:千円)
大野幹線3号水路改良工事	大野	大型フリューム105m	5,300
片畑頭首工塗装工事	余川	水門塗装、管理橋及び階段塗装	6,000
昭和用水路補修工事	大野	大型フリューム80m 樹脂モルタル補修50m	6,400
上泉2号用水路改良工事	上泉	ベンチフリューム436m	7,500
阿尾支線用水路改良工事	阿尾	ベンチフリューム276m	4,500
森寺用水路目地補修工事	森寺	目地補修5560m	1,300
合計			31,000

平成19年度一般会計収支予算

本年度	前年度	比較増減
176,554	214,770	△38,216

第三十五回通常総代会が、平成十九年三月二十七日(火)氷見市農業会館四階ホールにおいて総代五十九名出席のもと開催されました。会議に先立ち、布子誠剛氷見市土地改良区理事長の開会の挨拶に引き続き、氷見市長代理の中田清信副市長様、長崎助秀高岡農地林務事務所長様の両氏から御祝辞を頂きました。定款の定めにより布施地区堂端誠作氏を議長に選出し、平成十八年度収支補正予算、平成十九年度事業計画、収支予算及び特別会計収支予算等の十議案について審議が行われ、いずれも原案のとおり可決されました。主な内容は次のとおりです。

第三十五回通常総代会が開催されました。



平成19年度特別会計収支予算

国・県営かんがい排水事業積立金特別会計 (単位:千円)

本年度	前年度	比較増減
166,076	166,659	△583

国・県営かんがい排水事業維持管理積立金特別会計 (単位:千円)

本年度	前年度	比較増減
225,917	215,310	10,607

転用決済積立金特別会計

本年度	前年度	比較増減
112,180	170,350	△58,170

国・県営かんがい排水事業維持管理修繕費積立金特別会計

本年度	前年度	比較増減
41,613	43,563	△1,950

役員退任慰労積立金特別会計

本年度	前年度	比較増減
3,680	3,421	259

十二町潟沿岸管理区特別会計

本年度	前年度	比較増減
57,500	62,000	△4,500

職員退職給与積立金特別会計

本年度	前年度	比較増減
95,300	116,236	△20,936

十二町潟沿岸管理区転用決済積立金特別会計

本年度	前年度	比較増減
19,675	18,063	1,612

基本財産積立金特別会計

本年度	前年度	比較増減
89,109	81,210	7,899

十二町潟沿岸管理区維持管理積立金特別会計

本年度	前年度	比較増減
13,886	22,683	△8,797

平成十九年度第一回臨時総代
代会が開催されました。

平成十九年十一月二十二日(木)午後一時三十分から、平成十九年度第一回臨時総代会が水見市農業会館四階ホールで開催されました。

当日は公務ご多忙の折にもかかわらず、水見市長代理の中田副市長様、長崎高岡農地林務事務所長様並びに県、市の関係幹部の皆様方のご臨席を賜りました。

会議に先立ち布子水見市土地改良区理事長の開会の挨拶に続き、中田副市長様、長崎所長様の両氏から御祝辞を頂きました。

出席総代六十一名の中から上庄地区の新井豊氏を議長に選出し議事に入り、「平成十八年度事業報告及び同収支決算について」等の四議案及び報告第一号の「水見市土地改良区規約第三十八条第一項による専決処分については、いずれも原案のとおり承認または可決を賜りました。主な内容は次のとおりです。その後、亀田哲男理事長代理の閉会の挨拶があり、午後二時四十分閉会となりました。



慎重なご審議を頂きました(水見市農業会館四階ホールにて)

平成18年度 決算について	収入総額 210,482,704円 (うち前年度繰越金 8,285,976円)	支出総額 201,539,137円 (次年度繰越金 8,943,567円)
------------------	--	--

▶▶▶ 一般会計

●収入 (単位:円)

款 項 目	本年度決算額	本年度予算額	比較	
			増	減
1 組合費	121,447,938	131,930,000		10,482,062
2 受託費	5,482,500	5,604,000		121,500
3 補助金	31,798,000	31,898,000		100,000
4 市補助金	26,550,988	27,962,000		1,411,012
5 借入金	2,793,000	4,263,000		1,470,000
6 雑収入	976,659	351,000	625,659	
7 財産収入	1,719,690	1,720,000		310
8 換地清算金	11,333,953	11,334,000		47
9 繰入金	94,000	40,000	54,000	
10 繰越金	8,285,976	8,285,000	976	
収入合計	210,482,704	223,387,000		12,904,296

●支出 (単位:円)

款 項 目	本年度決算額	本年度予算額	比較	
			増	減
1 事務所費	28,824,095	36,420,000		7,595,905
2 償及 還利 金	31,773,384	33,993,000		2,219,616
3 事業費	20,100,000	20,300,000		200,000
4 国庫管理費	51,337,758	50,828,000	509,758	
5 受託費	5,482,500	5,604,000		121,500
6 分担金及び金	50,187,447	61,866,000		11,678,553
7 換地清算金	11,333,953	11,334,000		47
8 繰出金	2,500,000	2,500,000		
9 予備費	0	542,000		542,000
支出合計	201,539,137	223,387,000		21,847,863

平成18年度特別会計収支決算

国・県管かんがい排水事業積立金特別会計 (単位:円)	国・県管かんがい排水事業維持管理積立金特別会計 (単位:円)																
<table border="1"> <tr><th>予算額</th><th>収入総額</th><th>支出総額</th><th>繰越額</th></tr> <tr><td>167,244,000</td><td>167,242,092</td><td>167,242,092</td><td>0</td></tr> </table>	予算額	収入総額	支出総額	繰越額	167,244,000	167,242,092	167,242,092	0	<table border="1"> <tr><th>予算額</th><th>収入総額</th><th>支出総額</th><th>繰越額</th></tr> <tr><td>215,310,000</td><td>217,980,025</td><td>0</td><td>217,980,025</td></tr> </table>	予算額	収入総額	支出総額	繰越額	215,310,000	217,980,025	0	217,980,025
予算額	収入総額	支出総額	繰越額														
167,244,000	167,242,092	167,242,092	0														
予算額	収入総額	支出総額	繰越額														
215,310,000	217,980,025	0	217,980,025														
<table border="1"> <tr><th>予算額</th><th>収入総額</th><th>支出総額</th><th>繰越額</th></tr> <tr><td>170,350,000</td><td>179,140,572</td><td>67,425,228</td><td>111,715,344</td></tr> </table>	予算額	収入総額	支出総額	繰越額	170,350,000	179,140,572	67,425,228	111,715,344	<table border="1"> <tr><th>予算額</th><th>収入総額</th><th>支出総額</th><th>繰越額</th></tr> <tr><td>43,563,000</td><td>44,113,136</td><td>6,027,375</td><td>38,085,761</td></tr> </table>	予算額	収入総額	支出総額	繰越額	43,563,000	44,113,136	6,027,375	38,085,761
予算額	収入総額	支出総額	繰越額														
170,350,000	179,140,572	67,425,228	111,715,344														
予算額	収入総額	支出総額	繰越額														
43,563,000	44,113,136	6,027,375	38,085,761														
<table border="1"> <tr><th>予算額</th><th>収入総額</th><th>支出総額</th><th>繰越額</th></tr> <tr><td>3,421,000</td><td>3,410,059</td><td>30,000</td><td>3,380,059</td></tr> </table>	予算額	収入総額	支出総額	繰越額	3,421,000	3,410,059	30,000	3,380,059	<table border="1"> <tr><th>予算額</th><th>収入総額</th><th>支出総額</th><th>繰越額</th></tr> <tr><td>62,000,000</td><td>62,239,133</td><td>54,758,511</td><td>7,480,622</td></tr> </table>	予算額	収入総額	支出総額	繰越額	62,000,000	62,239,133	54,758,511	7,480,622
予算額	収入総額	支出総額	繰越額														
3,421,000	3,410,059	30,000	3,380,059														
予算額	収入総額	支出総額	繰越額														
62,000,000	62,239,133	54,758,511	7,480,622														
<table border="1"> <tr><th>予算額</th><th>収入総額</th><th>支出総額</th><th>繰越額</th></tr> <tr><td>116,236,000</td><td>116,239,127</td><td>25,193,720</td><td>91,045,407</td></tr> </table>	予算額	収入総額	支出総額	繰越額	116,236,000	116,239,127	25,193,720	91,045,407	<table border="1"> <tr><th>予算額</th><th>収入総額</th><th>支出総額</th><th>繰越額</th></tr> <tr><td>18,063,000</td><td>18,857,247</td><td>0</td><td>18,857,247</td></tr> </table>	予算額	収入総額	支出総額	繰越額	18,063,000	18,857,247	0	18,857,247
予算額	収入総額	支出総額	繰越額														
116,236,000	116,239,127	25,193,720	91,045,407														
予算額	収入総額	支出総額	繰越額														
18,063,000	18,857,247	0	18,857,247														
<table border="1"> <tr><th>予算額</th><th>収入総額</th><th>支出総額</th><th>繰越額</th></tr> <tr><td>81,210,000</td><td>83,409,680</td><td>0</td><td>83,409,680</td></tr> </table>	予算額	収入総額	支出総額	繰越額	81,210,000	83,409,680	0	83,409,680	<table border="1"> <tr><th>予算額</th><th>収入総額</th><th>支出総額</th><th>繰越額</th></tr> <tr><td>22,683,000</td><td>22,682,464</td><td>8,797,000</td><td>13,885,464</td></tr> </table>	予算額	収入総額	支出総額	繰越額	22,683,000	22,682,464	8,797,000	13,885,464
予算額	収入総額	支出総額	繰越額														
81,210,000	83,409,680	0	83,409,680														
予算額	収入総額	支出総額	繰越額														
22,683,000	22,682,464	8,797,000	13,885,464														

氷見市土地改良協会
平成十九年度通常総会

氷見市と市内四土地改良区及び事業実施中の十六工区で組織する氷見市土地改良協会の平成十九年度通常総会が、平成十九年六月十三日（水）午後三時から氷見市土地改良区二階会議室で開催されました。

同協会長の布子氷見市土地改良区理事長の開会の挨拶の後、来賓の荒屋氷見市産業部長様からご祝辞を賜りました。会長が議長を務め、提案された三議案については、いずれも原案のとおり承認または可決されました。

● 平成18年度一般会計収支決算

(単位:円)

予算額	収入決算額	支出決算額	繰越額
1,852,000	1,942,235	1,200,756	741,479

▼ 特別会計

(単位:円)

予算額	収入決算額	支出決算額	繰越額
4,653,000	4,654,768	760,000	3,894,768

● 平成19年度一般会計収支予算

(単位:千円)

本年度	前年度	比較	備考
1,550	1,852	△302	

▼ 特別会計

(単位:千円)

本年度	前年度	比較	備考
3,895	4,653	△758	

水 土 里 探 訪 ウ オ ー ク

in 氷見を楽しむ

「水土里探訪ウォークin氷見」が、昨年の七月二十八日(土)に行われました。この水土里探訪ウォークin氷見は、十二町瀧周辺のウォークや排水機場の見学等を通して、普段はあまり知られていない農業用施設の役割やその大切さ等について理解を深めていただくものです。また、二〇〇七富山ウォーキングカップの登録大会や氷見市民健康大学の連携講座にも指定されたウォークでもあります。

当日は、天候にも恵まれ友人や親子連れなど市内外から二百二十名を超える方々の参加がありました。午前八時三十分からの開会式では、実行委員会運営委員長の布子誠剛理事長から「海岸線や田園地帯など郷土の自然に触れ合いながら、水土里探訪ウォークを楽しんで下さい。」との挨拶の後、来賓の堂故茂氷見市長様や寺林敏富山県農林水産部長様から激励を受けました。簡単なストレッチ体操の後、水土里探訪ウォークの幟旗を先頭に元気にスタートしました。

参加者は、氷見漁港から十二町瀧排水機場、同水郷公園、湊川の川べり等を回り同漁港に戻る変化に富んだ七・六キロのコースに、心

地よい汗を流しました。十時三十分頃から順次ゴールされた方々からは、コース設定が良かったことや、ゴールでの冷やした「氷見うどん」のサービス、参加記念品のクリアファイルなどに大変な好評を頂きました。



水郷公園でのパネル展示



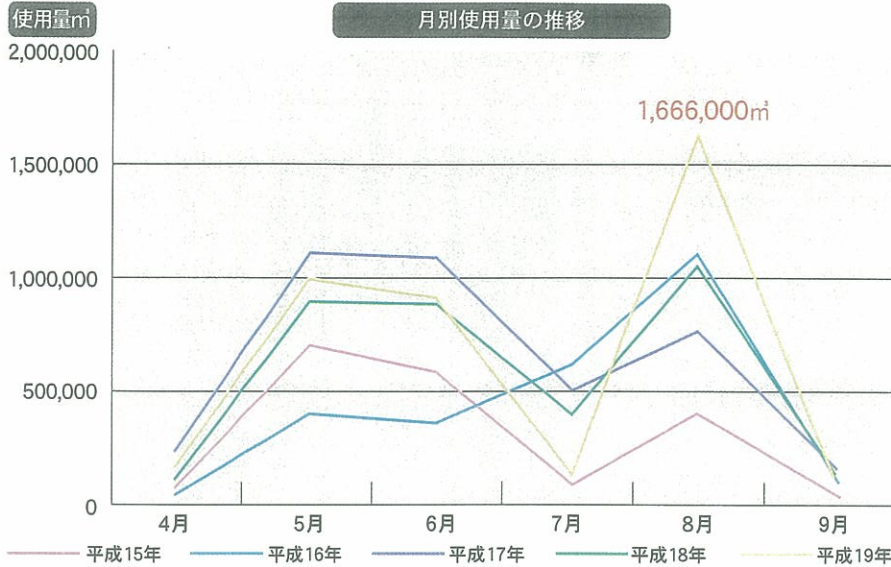
開会式にて挨拶する堂故氷見市長



ゴールでの氷見うどんのサービス



海岸線を歩く参加者



平成十九年の送水量は、四、〇一七千³m

平成十九年の国営五位ダムからの送水量は、四、〇一七千³mでした。この水量は、四月二十六日から九月五日までの水利使用期間中に受益内の水田に配水されたもので、ここ五年間では最大の送水量です。

国営五位ダムは、氷見市の水田約三、〇〇〇haの用水不足を解消するかんがい用水源として、小矢部川水系子撫川の旧福岡町五位地内で平成五年三月に建設されたものです。年間の貯留水量は八一〇万³mで、このうち六六〇万³mが流域を変えて氷見市に送水され、パイプラインによって桑院ため池をはじめとする各調整池に送水、貯留され、そこから受益内の水田に補給水として配水しています。当土地改良区では、五位ダムとの連携により過去の送水実績や天気予報等に基づく日々の送水量設定と各調整池のバルブ開度の調整など細部にわたり、庁舎中央操作室において三六五日、二十四時間体制で管理しています。

昨年は雪や四月から五月にかけての降雨量が少なかったこともあり、早い段階から水不足を心配する声を多く聞きました。土地改良区としても降雪量の少なさというのは経験のないことであり、五位ダムとの綿密な打合せにより早い段階から対策を講じてきました。また、水利使用期間中にあっても降雨量が少なく厳しい状況も続きましたが、タイミングの良い降雨もあり、組合員の皆様には直接ご迷惑をかけることもなく収穫の時期を迎えることができました。しかし、九月に入り収穫直前の連日の雨という気まぐれな天候にヤキモキされた方も多かったのではないのでしょうか。

今後とも、関係機関との連携を密にすると共に、各施設の点検補修やデータ整理といった維持管理に万全を期し、組合員の皆様に滞りなく配水できるよう努めてまいります。

平成二十年元旦
氷見市土地改良区

- | | | |
|-------|-----|-----|
| 理事長 | 布子 | 誠剛 |
| 理事長代理 | 龜田 | 哲男 |
| 常務理事 | 國本 | 嘉隆 |
| 理事 | 廣沢 | 昭二 |
| 同 | 北村 | 孝信 |
| 同 | 原田 | 育弘 |
| 同 | 地家 | 太一 |
| 同 | 辻 | 善一 |
| 同 | 飯山 | 喜作 |
| 同 | 新屋敷 | 義成 |
| 同 | 小橋 | 賢治 |
| 同 | 村田 | 邦夫 |
| 同 | 大石 | 勝己 |
| 同 | 大橋 | 豊一 |
| 同 | 南條 | 重一 |
| 同 | 山外 | 一郎 |
| 同 | 上森 | 毅 |
| 同 | 扇浦 | 一男 |
| 同 | 屋敷 | 泰次郎 |
| 同 | 坂本 | 昭男 |
| 同 | 木和田 | 勝 |
| 総括監事 | 久保 | 清 |
| 監事 | 伊藤 | 一男 |
| 同 | 上野 | 一良 |
| 同 | 上野 | 達治 |
| 業務課長 | 宮村 | 静雄 |
| 管理課長 | 堀内 | 信二 |
| 課長代理 | 守田 | 勇二 |
| 他職員 | 同 | 同 |